

# 5月ぶり(マルゴ)新聞



発行日：令和2年5月21日 発行：隠岐支庁水産局

小学校1年生の皆さんは、初めての「ふるさと給食」ですね。「ふるさと新聞」では隠岐の魚について紹介していくので、よろしくお願ひします！

さて、今月のふるさと給食で食べるのは「ぶり(マルゴ)」です。今日の給食では「まるごのつけ焼き」をいただきますよう！

## ぶりのいろいろな呼び名

ぶりは大きさにより呼び名が変わる魚で、「マルゴ」はぶりより少し小さいときの呼び名です。また、地域によっても色々な呼び名がたくさんあって、全国で120通りもあるそうです！このように成長するに従って呼び名が変わる魚を「出世魚」と言ひます。

島根県のぶりの呼び名の一例



やく ~約20cm	やく 約20cm~30cm	やく 約30cm~40cm	やく 約40cm~60cm	やく 約60cm~70cm	やく 約70cm~
モジャコ →	ツバス →	ハマチ →	メジ →	マルゴ →	ぶり

## クイズ！ぶりの身はなぜ赤い！？

みなさんは魚の身に、赤っぽい身と白っぽい身があることに気付いていましたか？

ぶりは赤っぽい身をしており、タイやカレイなどは白っぽい身をしています。

なぜぶりの身は赤っぽく、タイやカレイなどの身は白っぽいのでしょうか。



ぶりの刺身(さしみ)

タイの刺身(さしみ)

- ①.エサがちがうから。
- ②.泳いでいる時間がちがうから。
- ③.大きさがちがうから。

クイズのこたえ：②(赤っぽい身の魚は、広い海を長時間泳ぎ回ることができます。)